

# 編集後記

徳島宅建協会も新年度を迎え清水会長をはじめとした新体制になりました。今後、2年間よろしくお願ひ致します。

27年度を振り返りますとアベノミクスも陰りを見せ始め年初より株安、円高などの影響で輸出産業は為替によって利益が圧縮され、内需に関しては依然としてデフレ傾向は止められません。

一方で首都圏の一部の地域の土地、タワーマンションなどはバブル期の様相に近い状態です。

日銀が打ち出したマイナス金利についても大企業の一部には恩恵がありますが中小、零細企業には実感が無いに等しいと思います。

また、大企業による偽装が多数発覚した年でもありました。

このような不確実な経済の中で地方の、不動産業界も厳しい環境に置かれておりますがこのような時こそアイデアを駆使してこの業界を生き抜いていく覚悟が必要です。

今後も広報誌【TOKUSHIMA TAKKEN】を宜しくお願ひ申し上げます。

広報委員長 中村史治

---

---

## 「TOKUSHIMA TAKKEN」第159号

発行日 平成28年7月1日

発行人 会長 清水哲也

編集人 広報委員長 中村史治

発行所 (公社)徳島県宅地建物取引業協会

〒770-0941

徳島市万代町5丁目1番5 (徳島県不動産会館)

TEL (088) 625-0318

FAX (088) 625-3669

印刷 (協)徳島印刷センター (徳島市問屋町165)

---

---